

# 緑区遺産



緑区遺産とは、区内に現存する有形の歴史的・自然的・文化的資源で、その価値が地域に認められているものです。

令和元年10月1日時点で、18か所が登録されています。緑区で活動している団体の皆さんによる新規の登録を募集しています。

詳しくは

緑区遺産

検索

## ① 緑新栄会界隈

昭和40年代頃から形成された、昭和の雰囲気を残す飲み屋街です。レトロな街並みや看板、狭く入り組んだ道などが雰囲気をづくり出しています。



## ② 久保谷戸 お滝様



かつては水が流れていた滝で、文政4年の大かんばつの際には祈願成就したと伝えられています。今もこの地域を見守っています。

## ③ 東本郷第一公園からの山岳展望



冬の晴れた日などには、富士山、北岳、間ノ岳の国内標高上位三つの山を見ることが出来ます。年2回(2月・10月)ダイヤモンド富士も見られます。

## ④ 白山神社の碑

昭和12年1月に竣成された社殿の記念碑として撰書。白山神社が関東大震災などで荒廃したこと、それを地域が再興したこと、当時の神域に対する畏敬の念などが記されています。



## ⑤ 鴨居杉山神社の絵馬



160年以上前に奉納され、現在は鴨居杉山神社奉賛会に保存・管理されています。通常は非公開ですが、正月1日～3日、杉山神社祭礼や七五三の際に公開しています。

## ⑥ ごはん塚



「鶴ヶ峰の合戦」において、畠山重忠が北条氏に敗れた際、深谷に逃げ戻る途中の郎従が北条氏の追撃により討ち取られた地です。名前の由来については諸説あります。

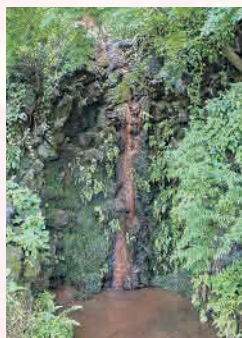
## ⑦ 鴨居原辻山の庚申塔



鴨居駅から鴨居原遺跡を通り上菅田、羽沢、和田へ通じる道と、小机から白根、長津田に通じる道の交差点に建てられた庚申塔で庚申信仰の象徴となっています。

## ⑧ 奇利吹の瀧

林光寺参道右側にあり、信仰者がこの滝に打たれて修行・祈願したといわれています。境内からは、都筑区方面の眺めも良く、桜や藤の花が素晴らしいです。



## ⑨ 恩田川の念仏橋跡

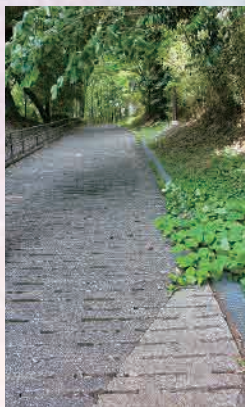


小山橋は、以前は「念仏橋」と呼ばれていました。室町時代に、観護寺の住職であった印融法印が托鉢の往来のため、土橋を建設したのが始まりと伝えられています。



**10 念珠坂**

梅田の坂下から三保念珠坂公園等に入る坂です。榎下に抜ける古道のひとつで、狭く急な坂道に苦勞したことが偲べれます。



**11 餅塚**



上の原公園内にある塚で、老婆が脇で餅を売っていたと言われることが地名の由来ともいわれています。眺望もよく、桜が満開になる春はとてよい景観が見られます。

**12 高尾山**



区内で最も高い山で標高は100.46mあります。山頂には、養蚕の神様「飯縄(いづな)神社」が祀られ、大山・丹沢・富士・箱根・秩父方面の眺望が素晴らしいところです。

**13 横浜線の岩川橋梁**



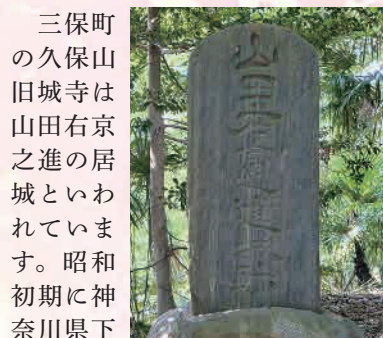
横浜鉄道(現JR横浜線)に架かる石積橋梁です。関東大震災にも耐えるほどの強度を持ち、横浜鉄道開業から100年以上経った今も現存する数少ない近代土木遺産です。

**14 旧大道と神奈川道分岐の道標**



旧大道と十日市場方面へ分岐するところにある道標です。当時の交通標識の類のもので、大道や神奈川宿などに行き交う人々の案内となっていたと言われています。

**15 山田右京之進城址碑**



三保町の久保山旧城寺は山田右京之進の居城といわれています。昭和初期に神奈川県下名勝史蹟四十五佳選に当選し、記念碑として贈呈されました。

**16 杉沢堰**



梅田川にある堰で、昭和初期では貴重なコンクリート製でした。景観上貴重な土木産業遺構として、横浜市の歴史的建造物にも登録されています。

**17 神明谷戸 お滝様**



梅田川に築かれた灌漑用水の取水堰に祀られている水神像です。三保町神明谷戸地区での稲作で不可欠な水が絶えぬ事を祈っています。

**18 大道道標**



幕末に梅田講中によって建てられた庚申塔です。大道へ進む人が農地で行き止まりとなっている道と間違えないための道標となりました。